



■西東京市立田無第二中学校学校案内

いきいきさわやか田無第二中学校

教育目標

健康な心身と、自主独立の精神を養う

健康

誠実公正な態度と、豊かな知性を身につける

誠実

敬愛奉仕の精神に富んだ人間性を培う

敬愛

西東京市立田無第二中学校

校 長:三沢 英俊

所 在 地:〒188-0003 西東京市北原町二丁目9番1号

電話番号:

代 表 042-462-2812

ファックス 042-469-2179

特別支援教室 042-464-7447

特別支援教室 ファックス 042-497-5173

メールアドレス:

j-tanas2@nishitokyo.ed.jp

開 校

田無第二中学校は昭和31年に東京都北多摩群田無町

立田無中学校の谷戸分校としてスタートしました。田無

第二中学校としての学校が開校されたのは昭和33年4

月1日です。



本校では「一人ひとりを大切に
にした学校」を基本姿勢とし
て、生徒主体の学習活動や諸活
動を行い、全ての生徒が生きが
いや充実感をもって中学校生活
を送れる田無第二中学校を目指
しています。

「誰一人取り残さない教育」と
して居場所づくり、絆づくりを
行い、年度初めや節目に行うア
クティビティでは人間関係を良
好にし、学級や集団での自分の
役割が自覚でき、自己肯定感が
育めるようにしています。

学期ごとの教育相談活動で
は、生徒と会話を通して良好な
関係を大切にしながら、悩みの
解決を図り、学校が楽しいと思
え、安心して学べる環境を整え
ています。

ICT 教育推進校としてタブレ
ットを活用しながら個別最適化
された学びと協働的な学びのベ
ストミックスを目指して学力の
定着もすすめています。

日課表		
本 鈴	8 : 2 5	
朝読書	8 : 2 5 ~ 8 : 3 0	
朝学活	8 : 3 0 ~ 8 : 3 5	
1 校時	8 : 4 5 ~ 9 : 3 5	
2 校時	9 : 4 5 ~ 1 0 : 3 5	
3 校時	1 0 : 4 5 ~ 1 1 : 3 5	
4 校時	1 1 : 4 5 ~ 1 2 : 3 5	
給食	1 2 : 3 5 ~ 1 3 : 0 5	
昼休み	1 3 : 0 5 ~ 1 3 : 2 0	
5 校時	1 3 : 2 5 ~ 1 4 : 1 5	
6 校時		1 4 : 2 5 ~ 1 5 : 1 5
終学活	1 4 : 1 5 ~ 1 4 : 2 5	1 5 : 1 5 ~ 1 5 : 2 5
清掃	1 4 : 2 5 ~ 1 4 : 4 0	1 5 : 2 5 ~ 1 5 : 4 0
一般下校	1 5 : 0 0	1 6 : 0 0
部活動最終下校時刻		1 8 : 0 0

週時間配当

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道德	総合	学活	合計
1 年	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1.4	1	29
2 年	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	2	1	29
3 年	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	2	1	29

学級数・生徒数（令和7年5月1日現在）

	男子	女子	計
1 年	91	66	157
2 年	65	65	130
3 年	67	75	142
計	223	206	429

学 校生活の様子は…

田無第二中学校は西東京市のほぼ中央に位置しており、教育目標「健康 誠実 敬愛」の基、教職員で一丸となって教育活動を行っています。生徒たちは礼儀正しくまじめに学校生活を送っており、校内は常に落ち着いた雰囲気があり、授業に対しては真剣に受けている生徒たちが多いのが特徴です。

4月の入学当初には生徒会本部主催の対面式や部活動説明会ではあたたかく新入生を向かい入れる雰囲気があり、例年、上級生との関係も良好なスタートが切れています。5月には1年生は小金井公園への遠足があり、6月には全校をあげての運動会があり、学級や学年にだんだんと慣れていき、協力したり他人を思いやったりする気持ちや態度が身に付いていきます。また、4月当初は慣れない中学校生活もあることから、担任等による全生徒を対象に「教育相談」を行い、その中で様々な様子を確認したり、悩みの相談をしたりして早く中学校生活になじめるようにしています。

小学校と違って行われる定期考査は1学期と2学期は2回、3学期は1回行っています。考査前は多くの活動（部活動を含む）が原則中止になり、生徒たちは集中して学習したことの確認ができるようにしています。

続いて2学期です。昨年度は市内の事業所を訪問して体験を行い、西東京市について学ぶ機会を設けました。10月には合唱コンクールが実施されます。今年度は「タクトホームこもれび GRAFAREホール」を借り切って行う予定です。ここでは、運動会で培った団結力をよりいっそう高めていきます。また、生徒たちは実行委員やパートリーダー、指揮者・伴奏者などが主体的な活動もできるようにしています。

3学期は1年生にとって中学校で初めての宿泊行事である「スキー移動教室」があります。田無第二中学校では毎年菅平スキー場へ2泊3日で実施しており、大自然の中で友達と楽しく過ごすとともに、スキー実習を通してすべての生徒に大きな満足感や達成感を感じられるようにしています。

令和3、4年度には、西東京市立学校教育奨励事業指定校としてタブレットの活用を目指して「情報活用能力の育成」を研究しました。その成果もあって市内でもタブレットの有効活用はとてすんでいます。また、令和5、6年度は「東京都教育委員会の不登校教員加配校」として取り組んでおり、「誰一人取り残さない学校」として生徒一人ひとりのことを考えた学習や学校での居場所づくりを提案しています。

特にGS（グリーンスペース）は教室以外の学習場所として様々な生徒のニーズに対応しています。



昨

年度（令和6年度）の主な行事の様子



4月
始業式



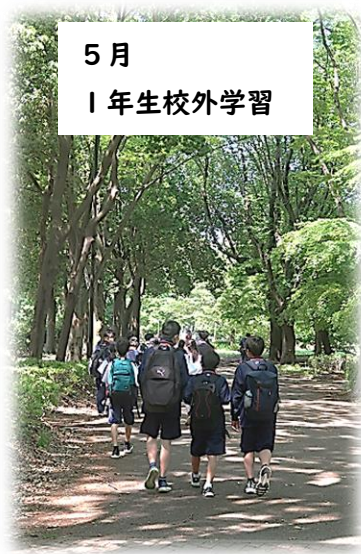
4月
入学式



4月
対面式



4月
相談週間



5月
1年生校外学習



5月
生徒総会



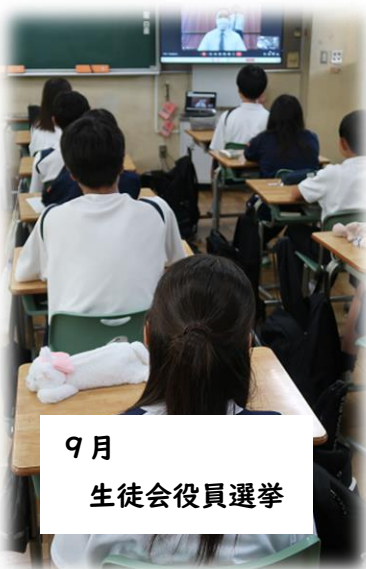
6月 運動会



6月 地域学習（2年生）



6月 定期考査



9月
生徒会役員選挙



9月
修学旅行（3年）



9月
職業講話（2年）



10月 合唱コンクール



10月 職場体験
（2年生）



11月 生徒会主催レク
(しっぽ取り鬼ごっこ)



12月 大掃除



1月 作品展



1月 スキー教室(1年生)



3月 卒業式

目

指す学校像

「持続可能な社会に向けて一人ひとりが自己を生かす「自主自立」を培う学校の実現」
あたたかな環境と信頼関係のもと、生徒が自らの可能性やよさを見出し相互に高め合い、持続可能な社会に向けて一人ひとりが自己を生かす「自主自立」を培う学校の実現

令和7年度「重点目標」＜5つの柱＞

- 1「基礎基本を活かし探究する力」
- 2「豊かな感性・実践力」
- 3「キャリア形成・自己実現」
- 4「やり抜く力・たくましい心と体」
- 5「規範意識の醸成、及び持続可能な社会の形成を図る力」

教育目標

本校の伝統である「誇れる上級生 学ぶ下級生」掲げ、地域、保護者と協働し、生徒が大人になったとき、自らのよさ・強み【資質・能力】を発揮し、自らを生かし堂々と生きていけるよう、未来社会の創り手となるその素地を、引き出し、培えるようにする。

「健康」 「誠実」 「敬愛」

1 の柱 「基礎基本を活かし探究する力」の育成

【実社会に生きて働く学力】【自立した学習者】

- 1 生徒の視点から、分りやすく誰もが参加できる・成長を実感できる・深く思考できる、「生徒主体の学び」を支援し、「主体的・対話的で深い学び」を実現する。
- 2 良質なインプットや「問い」を工夫し、生徒の興味・関心を喚起し「自ら学ぶ力」を引きだし、「深い理解」や「思考」を伴うアウトプットや表現活動により「基礎基本」の確実な習得とともに「思考力・判断力・表現力」を培う。
- 3 更に、自ら「課題」を設定し、「知識・技能」を活用し「解決」に向かう「探究する力」や自ら学び進める力、自らに適した学習方法を見出す力を培う。
- 4 タブレット等の効果的な活用を図り、個別最適な学びと協働的な学びの相乗効果を図る。

2 の柱 「豊かな感性・実践力」の育成

- 1 生徒とのふれあいを大切にしながら生徒の内面に迫り、生徒一人一人の深い生徒理解をもとに、自他を尊重し多様性を認め合い高め合える豊かな人権感覚や感性・実践力を培う。
- 2 一人ひとりを大切に、誰一人取り残さない教育を実践し、生徒の居場所・絆づくりや不登校の未然防止に努めるとともに、不登校生徒に寄り添った対応や成長に向けての対策を図る。
- 3 差別や偏見のない共生社会の市民性を培い、また、いじめの未然防止や虐待の早期発見・対応・解決を図る。

3 の柱 「キャリア形成・夢の実現」の支援

- 1 生徒が将来の夢や希望を抱き、夢の実現に向けて自己のキャリア形成を図れるように、全教育活動を通して生徒一人一人が自分のよさを発揮し実感できるよう指導の工夫を行う。

- 2 授業を通して各教科の学びのよさや魅力を生徒に伝え、学級活動や行事を充実させ、生徒が学校の学びに価値を見出し自己のキャリア形成に位置づけ夢の実現に生かせるようにする。
- 3 小中連携教育の充実、及びキャリア・パスポートの効果的な活用により生徒の自己理解の深化と自覚的・意図的なキャリア形成を支援する。

4の柱 「やり抜く力・たくましい心と体」の育成

- 1 生徒が自らの学習目標や見通しをもち、軌道修正を図りながら、目標を達成しようと常に前向きに学習を進める、やり抜く力を培う。
- 2 学級や委員会、行事において、生徒が主体的に活動し、生徒自ら企画・運営し、やり遂げる活動を支援し、同時に達成感や自己肯定感を育む。
- 3 保健体育や体育的行事において、生徒の基礎体力の向上を図り、また健康教育を推進する。

5の柱「規範意識の醸成及び持続可能な社会の形成を図る力」の育成

- 1 学級や委員会等のよりよい集団活動を目指し互いの意見を調整し、ルール等をつくり合う経験から、規範意識の醸成及び社会形成力を培う。
- 2 「西東京ふるさと探究学習」をはじめ職業学習や挨拶運動・ボランティア活動等の体験を通して働く人々の役割や地域社会の価値等を学び、地域と協同する意欲・意識を培う。
生徒が大人になったとき、自らのよさ・強み【資質・能力】を発揮し、自らを生かし、堂々と生きていけるよう、未来社会の創り手となるその素地を、引き出し、培えるようにしていきたいと
思います。

部

活動 田無第二中学校の部活動は運動部6つ、文化部6つがあります。



バスケットボール部女子



バスケットボール部男子



サッカー部



硬式テニス部 男子・女子



野球部



バドミントン部



手芸部



吹奏楽部



美術部



ボランティア部



文芸部



自然科学部

生徒会組織… 生徒会役員会、中央委員会、学級委員会、生活委員会、図書委員会、
保健・給食委員会、放送委員会、整美委員会

特別委員会… 運動会実行委員会、選挙管理委員会、合唱コンクール実行委員会

4月	春季休業日、始業式、入学式、対面式、定期健康診断始、身体計測、保護者会、離任式、相談週間
5月	生徒総会、中間考査、部活動保護者会、部活動一斉ミーティング、教育実習、1年校外学習、相談週間
6月	運動会、小中連絡会、1年ふるさと探究学習、水泳指導始、3年第一回進路説明会、期末考査 2年生ふるさと探究学習
7月	道德授業地区公開講座(学校公開)、くつろぎ喫茶、終業式、地域清掃、三者面談、夏休み学習教室、 夏季休業日
8月	三者面談、夏季休業日、始業式、西東京市スタートアップ期間、避難訓練(引き取り訓練)
9月	生徒会役員選挙、中間考査、学校選択制説明会、セーフティ教室(学校公開)
10月	3年第二回進路説明会、3年修学旅行、合唱コンクール、3年三者面談、2年職場体験学習
11月	期末考査、小学校出前授業
12月	三者面談、3年入試相談始、終業式、冬季休業日
1月	冬季休業日、始業式、書き初め展、西東京市内作品展、学校公開・生徒作品展示
2月	1年スキー移動教室、2年校外学習、新入生交流会、新入生保護者説明会、2年がん教育講演会 学年末考査
3月	保護者会、1年薬物乱用防止教室、卒業式、修了式、春季休業日

都立高校	私立高校	その他
小金井北高等学校	保善高等学校	国立釧路工業高等専門学校
東久留米総合高等学校	東亜学園高等学校	
小平西高等学校	秋草学園高等学校	
田柄高等学校	英明フロンティア高等学校	
田無工科高等学校	明治学院東村山高等学校	
西高等学校	早稲田大学高等学院	
大泉桜高等学校	桐朋高等学校	
荻窪高等学校	堀越高等学校	
日比谷高等学校	淑徳巣鴨高等学校	
小平高等学校	明治大学付属八王子高等学校	
石神井高等学校	白梅学園高等学校	
立川高等学校	錦城高等学校	
保谷高等学校	拓殖大学第一高等学校	
戸山高等学校	岩倉高等学校	
久留米西高等学校	武蔵野大学高等学校	
田無高等学校	クラーク記念国際高等学校	
井草高等学校	堀越高等学校	
鷺宮高等学校	N 高等学校	
清瀬高等学校	日々輝学園高等学校	
瑞穂農芸高等学校	飛鳥未来高等学校	
練馬高等学校	自由の森学園高等学校	
武蔵野北高等学校	大成高等学校	
東村山高等学校	明治大学付属明治高等学校	
稔ヶ丘高等学校	西武学園文理高等学校	
多摩科学技術高等学校	帝京八王子高等学校	
光丘高等学校	渋谷女子インターナショナルスクール	
芝商業高等学校	豊南高等学校	
北園高等学校	日本大学第二高等学校	
青山高等学校	西武台高等学校	
農業高等学校	山村学園高等学校	
新宿高等学校	飛鳥未来さずな高等学校	
第四商業高等学校	文化学園大学杉並高等学校	
武蔵丘高等学校	狭山ヶ丘高等学校	

田無第二中学校では特別支援教室の巡回拠点校として特に特別支援教育に力を入れています。特別支援教室では、コミュニケーションや対人関係、学習面で課題を抱えている生徒に、様々な活動を通して自己理解を深め、将来自立した生活ができる力や資質などを育てることを目指しています。生徒の課題に応じて週2時間程度の個別指導または小集団指導を組み合わせて行います。

特別支援教室の指導内容	
社会性を伸ばす 自己の特性を知り、コミュニケーションの力を付けたり、自己のコントロール力を伸ばしたりします。学校生活、社会に上手に参加していけるようにします。	自己理解を深める 学校生活について考え、できていること、楽しめていること、うまくいっていること、頑張れることを明らかにし、意欲を引き出します。多様な学習で充実した経験をする中で自己理解を深めます。
学習・生活上の基礎となる力を伸ばす つまづきを明らかにし、一人ひとりの課題に応じて活動をすすめます。	進路を考える 自分について考え、将来の生活や当面の進路選択について学習することで、自己選択ができるように支援します。

利用の申し込みは、担任や教育支援コーディネーター教員にご相談ください。

○令和7年度入学生のための学校説明会日程

令和7年9月16日（火曜日）…学校選択説明会

授業公開 13時25分から14時15分（各教室）

説明会 14時30分から15時30分（図書室）

令和8年2月13日（金曜日）…新入生保護者説明会 15時から15時45分（体育館）

○標準服・体育着等一斉販売日

日時 令和8年2月15日（曜日） 9時30分から11時30分まで

場所 田無第二中学校体育館

※この日にご都合のつかないご家庭は直接お店等に行ってお購入ください。なお、近年、入学式に標準服が間に合わないケースがあります。この日に都合のつかないご家庭はできるだけ早めの購入をお願いします。なお、間に合わない場合は学校にご相談ください。



田無第二中学校校歌

作詞 古関 吉雄
作曲 岡本 敏明

一 静かに深く 澄む空に
光漂う 雲一つ
仰ぐ瞳 幸はあふれ
生命のよろこび 歌と湧く

二 みどりの森は 野をめぐり
梢さやさや 揺れそよぐ
調べきよく 胸に満ちて
あこがれ運ぶよ 通う風

三 はるかな行手 花かおり
翼きららに 鳥は舞う
田無二中 さかえ永遠に
かがやく希望の 道を行く